

尼福第6270号
令和2年8月31日

諮 問 書

尼崎市社会保障審議会
委員長 松原 一郎 様

尼崎市長
稲村 和美



第4期「あまがさきし地域福祉計画」の策定について（諮問）

本市では、「誰もがその人らしく安心して暮らせる地域福祉社会の実現を目指して」を基本理念として平成29年3月に第3期「あまがさきし地域福祉計画」を策定し、令和3年度までを計画期間として地域福祉の推進に取り組んでいます。

こうした中、今般、制度・分野ごとには解決できない課題や社会的孤立・社会的排除への対応、地域の「つながり」の希薄化などの課題に対応するために、地域住民や地域の多様な主体が参画し、世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていくといった地域共生社会の実現に向けた社会福祉法の改正が行われました。

計画の策定にあたっては、社会福祉法の改正内容を踏まえるとともに、「成年後見制度の利用の促進に関する法律（平成28年施行）」や「再犯の防止等の推進に関する法律（平成28年施行）」に規定される各市町村計画としても位置付けることが望ましいとされています。

つきましては、これまでの取組を基礎としながら、幅広い分野のご意見を貴審議会より伺いたく、本計画の策定について諮問いたします。

以 上
（健康福祉局福祉部福祉課）